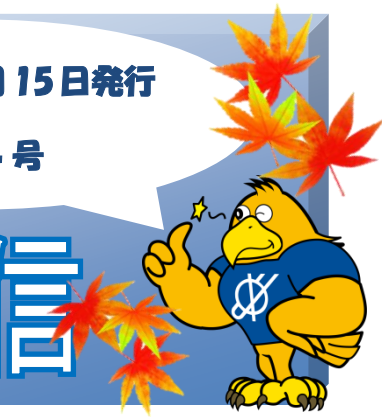


留学生別科通信



木々が色づき、秋が深まってきました。日本には「〇〇の秋」という言葉があります。この「〇〇」の中には色々な言葉が入ります。「食欲の秋」、「読書の秋」、「芸術の秋」、「スポーツの秋」…みなさんはどんな秋にしたいですか？ 過ごしやすいこの季節、何か新しいことに挑戦するのもいいですね。

平成28年度前期修了式(8月8日)

澄みわたる夏空のこの日、お世話になったホストファミリー、先生方や友人に見守られ、留学生別科から31名が巣立ってきました。修了生代表としてパラズ トウルハンさん(トルコ/エルジェス大学出身)がユーモアを交えながら来日からの思い出を話してくれました。OIUで過ごした留学生活は、きっと修了生、単位認定者のみんなの人生でかけがえのない宝物のような期間になるでしょう。パーティーでは、西先生が修了生の門出を祝って、得意の空手を迫力満点に披露してくれました。



そして、日本では「蛍の光」として有名な「AULD LANG SYNE」を趙 誉謙さん(中国/上海外国語大学賢達経済人文学院出身)が歌い、会場からはすすり泣きの声も…修了おめでとう!! 日本に戻ってくる時は、OIUに元気な顔を見せて下さい。



京都大原ワンデーツアー(8月9日)

修了式の翌日、京都の隠れ里大原にワンデーツアーで遊びに行きました。1200年の歴史をつないでいる三千院と額縁庭園で有名な宝泉院を訪れました。三千院では写経の体験をし、宝泉院では抹茶とお菓子を楽しみました。大原は自然豊かで美しく、真夏でしたがとても気持ちよく観光できました。苔の庭園や風情ある佇まいの寺院、日本の詫び寂びを別科生たちは感じられたでしょう。



平成28年度後期入学式(9月21日)

台風の影響のため、1日延期で開催された留学生別科入学式。新生は式典では終始緊張した様子でしたが、歓迎パーティーでは緊張がほぐれ、和やかな様子で新しい友達とおしゃべり。パーティーの最後には新生のニ プトゥ エカ スワリ デウィさん(インドネシア/ウダヤナ大学出身)が得意のバリダンスを披露してくれました。



44名の新生を迎え、今学期の留学生別科は10の国と地域からの留学生51名で構成されています。みなさん、ようこそ日本へ、大阪国際大学へ! 日本語、日本文化の勉強に友達作り…、楽しい留学生活の幕開けです!

International day @茨田高校(9月24日)



茨田高校で開催された異文化交流イベント International Day に別科生23名が参加し、高校生との交流を楽しみました。チームに分かれた英語でのゲームは大白熱! お昼ごはんにはカレーをみんなで作りました。漫画やアニメで見る日本の高校の教室が生で見られて、喜んでいる学生も。今回の交流を通して、高校生のみなさんが異文化交流に更に興味を持ってくれたら嬉しいです。

南山城村稲刈り体験(10月1日)

毎年恒例となっている『ひと・まち・つくるプロジェクト』の稲刈り体験に別科生11名が参加しました。5月に先輩の別科生が植えた苗は豊かに実って、黄金に輝く稲穂をたなびかせていました。南山城村の人や小学生たちと一緒に丁寧に刈り取ります。泥だらけになって、一仕事終了後のおにぎり汁は最高! 年明けにはこの日刈り取ったお米で餅つきを行います。田植え、収穫そして餅つきをして食べるまで先輩から後輩へと受け継がれていき、日本の食文化を一貫して実体験しながら、学ぶことができるのがこのプロジェクトの魅力の一つです。年明けのイベントも楽しみですね。



協定校来学: Nanyang Polytechnic (9月), 康寧大学 (10月)



シンガポールのNanyang Polytechnicと台湾の康寧大学研修団がOIUを訪問し、英語落語や浴衣などの日本文化体験や大阪市内観光など学生交流を楽しみました。今後も大学間交流を継続し、異文化理解を深めていきたいです。

カンパセーションパートナー (10月19日)

日本語会話の練習相手、日本人の新しい友達を見つけるためのイベントを開催！このイベントはただのきっかけに過ぎません。会話は話せば話すほど上達します。この日新しくできた友達と積極的にたくさん話して、生きた日本語を身につけてもらえたら嬉しく思います。



宇治ワンデーツアー (10月21日)

大学祭準備日を利用して、京都の宇治ツアーに行きました。さすがお茶の名産地宇治。抹茶ソフトに抹茶蕎麦...と抹茶づくし！抹茶づくしの平等院表参道は歩いているだけでも楽しかったです。

まずは、世界遺産平等院を訪れました。平等院は10円玉にデザインされている鳳凰堂が有名です。1000年の時を経て現在も鳳凰が羽を広げたような姿が美しく、別科生たちは歓声をあげていました。

屋食後は丸久小山園抹茶工場を訪問し、お茶の種類や抹茶を作るプロセスを学んだり、茶の湯体験をしたりできました。楽しく日本文化を学んだ他、友達との仲を更に深めた1日となりました。参加学生感想(抜粋):「信じられないほど美しい景色がある。もう一度宇治へ行こうと思った。」「自分でたてたお茶を楽しむのは美味しかったです。忘れられない記念でしょう。」



優花祭スピーチコンテスト (10月22日)

大学の文化祭「優花祭」で行われたスピーチコンテストに別科生が参加しました。なんと日本語部門は1位~3位まで別科生が独占しました！これをきっかけに更に日本語の表現力を磨いて欲しいです。引き続き勉強がんばってね。



☆別科生が紹介します☆日本・大阪・OIUのここがスバラシイ☆

今回別科生が紹介するのは大好きな日本の家族と過ごしたひと夏の思い出と大人気の京都の観光スポットです◎



楊 博涵さん
台湾

ホストファミリーは私にとって本当の家族のような存在だ。もしみんながいなければ私は楽しく留学生生活を過ごせなかったと思う。

お盆の時、ホストファミリーの実家に一緒に行った。台湾でずっと都会に住んでいた私はこんなに大きな牛小屋を見た事がなくてとてもびっくりした。びっくりした私の開いた口に蚊が入ってしまってさらにびっくりした。



あと、一番の思い出になったのは流しそうめんをしたことだ。竹を半分に割った中に水を流し、その流れに乗せるように、そうめんを流した。最初はスピードが速くて全然取れず、だんだん慣れてきて食べられるようになり、おいしかった。そして、トマトやうどんも流してなかなか取れずにいたらみんなも結局諦めて笑いながら食べて楽しく流しそうめんを体験できた。本当に充実した夏休みを過ごせることが出来て嬉しい。

もし、また留学来るとしたらまた今のホストファミリーの家にホームステイをしたい。

次は中国の高見さんお願いします！



世界中から人気の高い観光都市「伏見稲荷」しっていますか？

これから私が見た伏見稲荷大社情報を紹介します。

伏見稲荷と聞けば、まず想像するのはズットと続く鳥居です。鳥居山の頂上まで続く鳥居道そのスケールの大きさに感動しました。稲荷山の頂上まで往復するのに2時間程かかります。清々しい森に囲まれたその道は途中急な坂道があったり、ビュースポットに美しい池、茶屋、社などを歩いていても楽しいのです。そして汗だくにもなりません。運動に良いです。伏見稲荷まで行くなら一番簡単なのはJR奈良線の稲荷駅を出て、徒歩3分程で着きます。

中国の周 尤加さん、次回よろしくお願いします！



カルナーチカ プラビーン ランガナさん
スリランカ

◎外出後は手洗いうがい忘れずに！寒くなってきましたが、風邪をひかないように体調管理をしましょう。

留学生別科通信に関するご意見・ご感想は、大阪国際大学国際交流センターまでお知らせ下さい。

Email: kokusai@oiu.jp / Tel: 06-6907-4306 / Facebook:

